



# 第21回 日・韓・中ジュニア交流競技会報告

2013年 中国・山東省<sup>フェイファン</sup>濰坊市  
8月23日～29日



8月22日、残暑の残る中、日本各地から11競技の役員・選手団244名が、大阪に集結し、翌23日、中国山東省青島空港に降り立ちました。中国山東省<sup>フェイファン</sup>濰坊市にて開催される第21回日・韓・中ジュニア交流競技会に参加する日本代表選手団です。

この競技会は、日本・韓国・中国の青少年を対象に、スポーツ交流による相互理解と競技力向上を目的として、1993(平成5)年に日本で開催して以来、3カ国持ち回り方式で実施されているものです。

平成26年8月には、この競技会を岩手県で開催することとしています。

本県にとっては、

- ①若い高校生がスポーツを通じて国際感覚を身に着ける絶好の機会となること
- ②開催地の本県選手が全種目に出場でき、日韓中のトップ選手のレベルに触れることができること
- ③本県の魅力を国内のみならず、アジア近隣諸国にアピールできること

④「希望郷いわて国体」を控え、選手強化に大きな刺激となること

など、多くの魅力・メリットがこの競技会に期待されています。

今年の中国大会には、本県から石川周平君（花巻北：陸上競技）と昆駿君（不来方：ハンドボール）の2名の高校生が参加しました。帰国後に出場した東京国体では、石川君は、110mHで第3位、昆君は、少年男子メンバーとして、優勝に大きく貢献しました。

この競技会に参加し、後に世界の舞台で活躍している選手も多いと聞いております。来るいわて国体で活躍が

期待される高校生が、この競技会を通じて大きく成長することを期待いたします。

最後に、本県からは、役員・選手、視察員を含め7名が中国大会に参加しました。

期間中、中国スタッフ、中国・韓国選手団、通訳の方々の心のこもったおもてなしと東日本大震災津波への気遣いに感謝のことが絶えません。

26年度は、ホスト国として、スポーツ交流はもちろんのこと、3カ国の相互理解がより深まり、震災支援に対する感謝を伝える競技会となるよう、万全の準備をして皆様をお迎えしたいと考えています。

### 第22回日・韓・中ジュニア交流競技会岩手大会(予定)

平成26年8月23日(土)～29日(金)

NO	競技名	会場地	競技会場
1	陸上競技	北上市	北上陸上競技場
2	サッカー	花巻市	スポーツキャンプ場
3	テニス	盛岡市	盛岡市太田テニスコート
4	バレーボール	花巻市	花巻市総合体育館(アネックス)
5	バスケットボール	一関市	一関市総合体育館
6	ウエイトリフティング	奥州市	江刺中央体育館
7	ハンドボール	花巻市	花巻市総合体育館
8	ソフトテニス	北上市	和賀川グリーンパークテニスコート
9	卓球	奥州市	奥州市総合体育館
10	バドミントン	北上市	北上総合体育館
11	ラグビーフットボール	盛岡市	盛岡南公園球技場

アスリートの  
声が、育てるモノ。



「世界と戦う理想のフォームを維持し続けたい。」 室伏選手

「壁を超えてタテに落ちるシュートでゴールを決めたい。」 本田選手

「細かなステップワークにこだわるから素足感覚に近づけたい。」 福原選手

ミズノはさまざまなトップアスリートの声を聞きながら、その要望に応じています。世界で戦うアスリートたちの想いが生んだ技術は、やがてあなたのモノになります。

ミズノ製品は、  
アスリートの声で  
できている。



明日は、きっと、できる。

mizuno.jp ☎0120-320-799